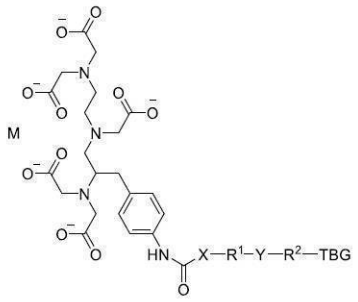
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和4年7月26日(2022.7.26)

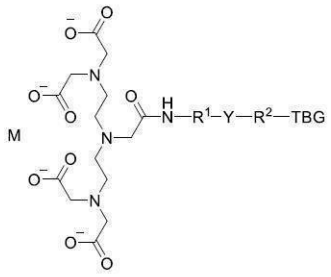
【国際公開番号】WO2020/023247
【公表番号】特表2021-532123(P2021-532123A)
【公表日】令和3年11月25日(2021.11.25)
【出願番号】特願2021-503750(P2021-503750)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｄ207/452(2006.01)
Ａ６１Ｐ 35/00(2006.01)
Ａ６１Ｐ 35/02(2006.01)
Ａ６１Ｋ 45/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ 51/08(2006.01)
Ａ６１Ｋ 51/04(2006.01)
Ｃ０７Ｆ 5/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ103/20(2006.01)
Ａ６１Ｋ103/10(2006.01)
Ａ６１Ｋ103/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｄ207/452
Ａ６１Ｐ 35/00
Ａ６１Ｐ 35/02
Ａ６１Ｋ 45/00
Ａ６１Ｋ 51/08 ２００
Ａ６１Ｋ 51/04 ２００
Ｃ０７Ｆ 5/00 ＪＣＳＰ
Ａ６１Ｋ103:20
Ａ６１Ｋ103:10
Ａ６１Ｋ103:00

【手続補正書】
【提出日】令和4年7月15日(2022.7.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
式（Ｉ）もしくは（ＩＩ）もしくは（ＩＩＩ）の金属錯体、

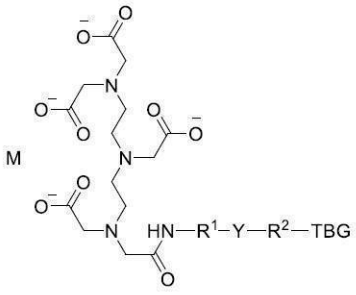
【化１１５】



式（Ｉ）



式（ＩＩ）

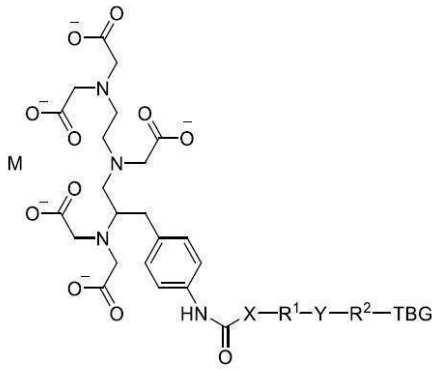


式（ＩＩＩ）

またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であって、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
Ｘは、不在であるか、または－ＮＨ－、および－Ｏ－から選択され、
Ｒ１は、不在であるか、または任意に置換されたＣ１－Ｃ１８アルキルであり、任意に前記Ｃ１－Ｃ１８アルキルにおける最大６つの炭素原子が、各々独立して－ＯＣＨ２ＣＨ２－で置き換えられ、
Ｙは、不在であるか、または－Ｏ－Ｃ（Ｏ）－、－Ｃ（Ｏ）－Ｏ－、－ＮＨ－Ｃ（Ｏ）－、－Ｃ（Ｏ）－ＮＨ－、－ＮＨ－Ｃ（Ｏ）－ＮＨ－、－Ｏ－Ｃ（Ｏ）－Ｏ－、－ＮＨ－Ｃ（Ｏ）－Ｏ－、および－Ｏ－Ｃ（Ｏ）－ＮＨ－から選択され、
Ｒ２は、任意に置換されたＣ１－Ｃ１８アルキルであり、任意に前記Ｃ１－Ｃ１８アルキルにおける最大６つの炭素原子が、各々独立して－ＯＣＨ２ＣＨ２－で置き換えられ、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、金属錯体、またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物。

【請求項２】
前記金属錯体が、式（Ｉ）の構造を有するか、

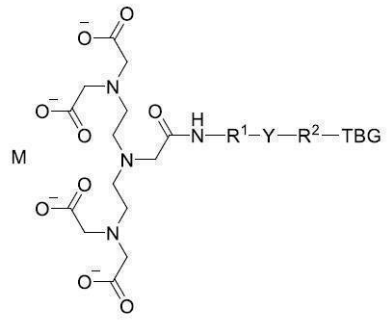
【化１１６】



式（Ｉ）

またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
Ｘは、不在であるか、または－ＮＨ－、および－Ｏ－から選択され、
Ｒ１は、不在であるか、または任意に置換されたＣ１－Ｃ１８アルキルであり、任意に前

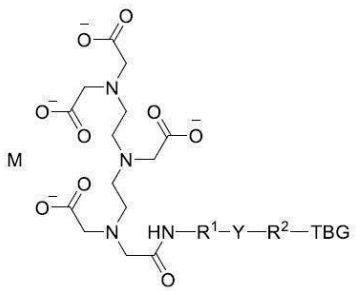
記Ｃ１－Ｃ１８アルキルにおける最大６つの炭素原子が、各々独立して－ＯＣＨ２ＣＨ２－で置き換えられ、
Ｙは、不在であるか、または－Ｏ－Ｃ（Ｏ）－、－Ｃ（Ｏ）－Ｏ－、－ＮＨ－Ｃ（Ｏ）－、－Ｃ（Ｏ）－ＮＨ－、－ＮＨ－Ｃ（Ｏ）－ＮＨ－、－Ｏ－Ｃ（Ｏ）－Ｏ－、－ＮＨ－Ｃ（Ｏ）－Ｏ－、および－Ｏ－Ｃ（Ｏ）－ＮＨ－から選択され、
Ｒ２は、任意に置換されたＣ１－Ｃ１８アルキルであり、任意に前記Ｃ１－Ｃ１８アルキルにおける最大６つの炭素原子が、各々独立して－ＯＣＨ２ＣＨ２－で置き換えられ、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項１に記載の金属錯体。
【請求項３】
前記金属錯体が、式（ＩＩ）の構造を有するか、
【化１１７】



式（ＩＩ）

またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
Ｒ１は、不在であるか、または任意に置換されたＣ１－Ｃ１８アルキルであり、前記Ｃ１－Ｃ１８アルキルにおける任意に最大６つの炭素原子は、各々独立して－ＯＣＨ２ＣＨ２－で置き換えられ、
Ｙは、不在であるか、または－Ｏ－Ｃ（Ｏ）－、－Ｃ（Ｏ）－Ｏ－、－ＮＨ－Ｃ（Ｏ）－、－Ｃ（Ｏ）－ＮＨ－、－ＮＨ－Ｃ（Ｏ）－ＮＨ－、－Ｏ－Ｃ（Ｏ）－Ｏ－、－ＮＨ－Ｃ（Ｏ）－Ｏ－、および－Ｏ－Ｃ（Ｏ）－ＮＨ－から選択され、
Ｒ２は、任意に置換されたＣ１－Ｃ１８アルキルであり、前記Ｃ１－Ｃ１８アルキルにおける任意に最大６つの炭素原子は、各々独立して－ＯＣＨ２ＣＨ２－で置き換えられ、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項１に記載の金属錯体。
【請求項４】
前記金属錯体が、式（ＩＩＩ）の構造を有するか、

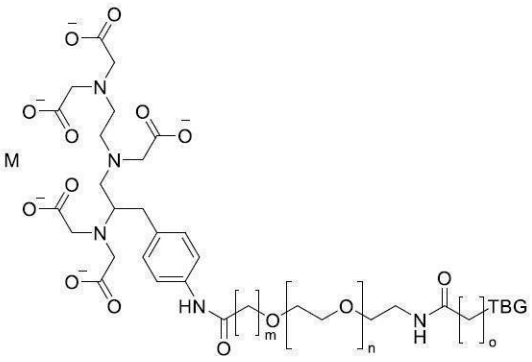
【化１１８】



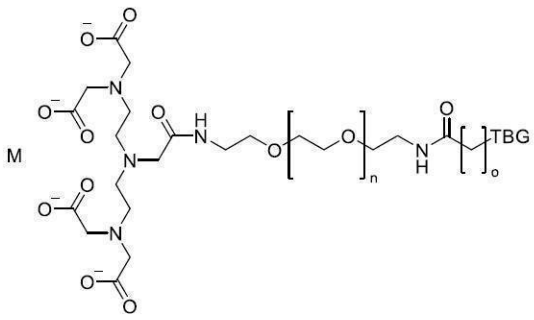
式（ＩＩＩ）

またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
Ｒ１は、不在であるか、または任意に置換されたＣ１－Ｃ１８アルキルであり、前記Ｃ１－Ｃ１８アルキルにおける任意に最大６つの炭素原子は、各々独立して－ＯＣＨ２ＣＨ２－で置き換えられ、
Ｙは、不在であるか、または－Ｏ－Ｃ（Ｏ）－、－Ｃ（Ｏ）－Ｏ－、－ＮＨ－Ｃ（Ｏ）－、－Ｃ（Ｏ）－ＮＨ－、－ＮＨ－Ｃ（Ｏ）－ＮＨ－、－Ｏ－Ｃ（Ｏ）－Ｏ－、－ＮＨ－Ｃ（Ｏ）－Ｏ－、および－Ｏ－Ｃ（Ｏ）－ＮＨ－から選択され、
Ｒ２は、任意に置換されたＣ１－Ｃ１８アルキルであり、前記Ｃ１－Ｃ１８アルキルにおける任意に最大６つの炭素原子は、各々独立して－ＯＣＨ２ＣＨ２－で置き換えられ、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項１に記載の金属錯体。
【請求項５】
前記金属錯体が、式（ＩＶ）、（Ｖ）もしくは（ＶＩ）の構造を有するか、

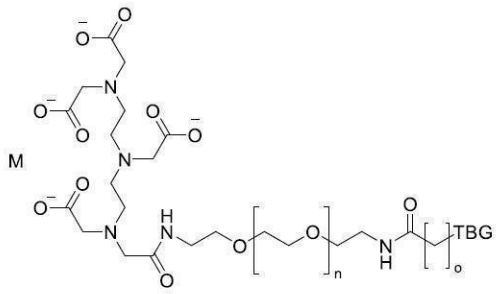
【化１１９】



式（ＩＶ）

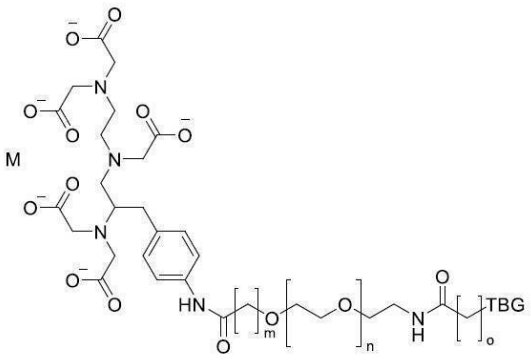


式（Ｖ）



式（ＶＩ）

またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
ｍ＝１または２、
ｎ＝１～５、
ｏ＝１～１２、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項１に記載の金属錯体。
【請求項６】
前記金属錯体が、式（ＩＶ）の構造を有するか、
【化１２０】

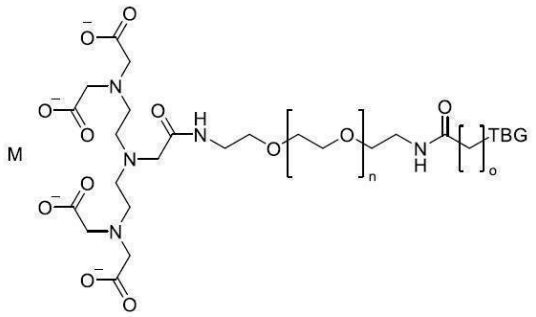


式（ＩＶ）

またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、

式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
ｍ＝１または２、
ｎ＝１～５、
ｏ＝１～１２、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項５に記載の金属錯体。

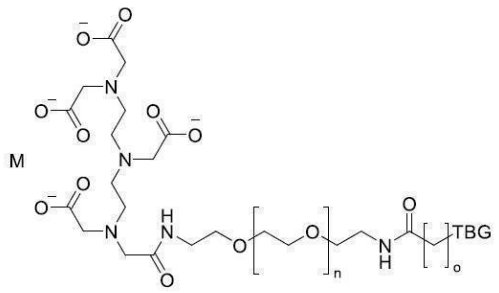
【請求項７】
前記金属錯体が、式（Ｖ）の構造を有するか、
【化１２１】



式（Ｖ）

またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
ｎ＝１～５、
ｏ＝１～１２、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項５に記載の金属錯体。

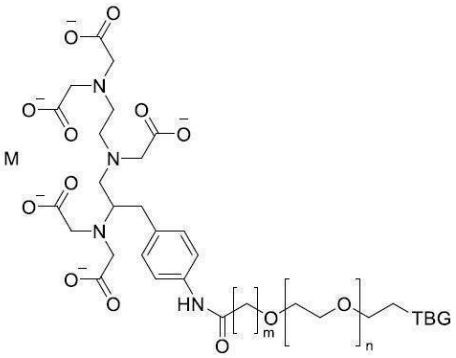
【請求項８】
前記金属錯体が、式（ＶＩ）の構造を有するか、
【化１２２】



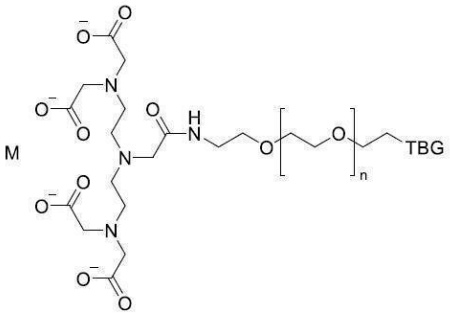
式（ＶＩ）

またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
ｎ＝１～５、

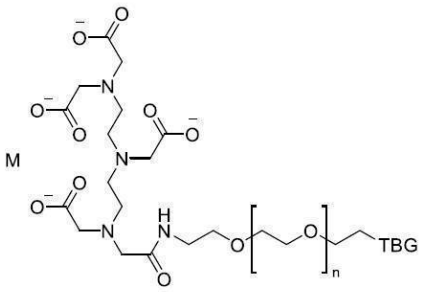
ｏ＝１～１２、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項５に記載の金属錯体。
【請求項９】
前記金属錯体が、式（ＶＩＩ）、（ＶＩＩＩ）もしくは（ＩＸ）の構造を有するか、
【化１２３】



式（ＶＩＩ）



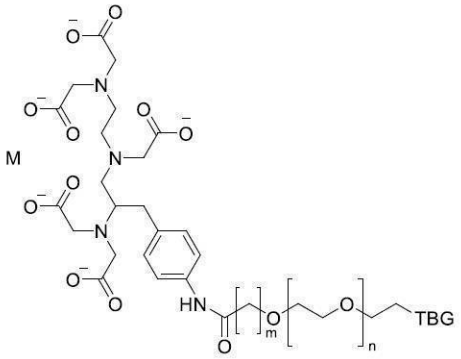
式（ＶＩＩＩ）



式（ＩＸ）

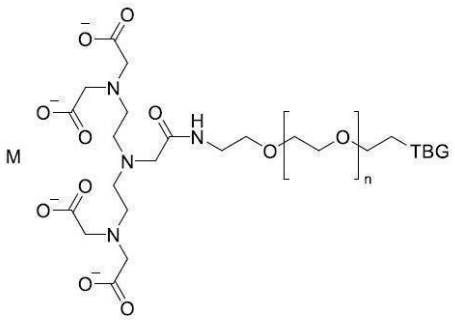
またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
ｍ＝１または２、
ｎ＝１～５、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項１に記載の金属錯体。
【請求項１０】
前記金属錯体が、式（ＶＩＩ）の構造を有するか、

【化１２４】



式（ＶＩＩ）

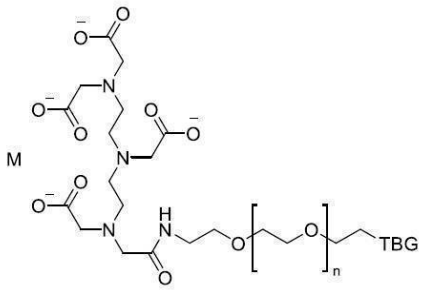
またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
ｍ＝１または２、
ｎ＝１～５、ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項９に記載の金属錯体。
【請求項１１】
前記金属錯体が、式（ＶＩＩＩ）の構造を有するか、
【化１２５】



式（ＶＩＩＩ）

またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
ｎ＝１～５、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項９に記載の金属錯体。
【請求項１２】
前記金属錯体が、式（ＩＸ）の構造を有するか、

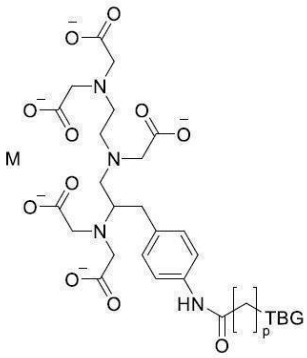
【化１２６】



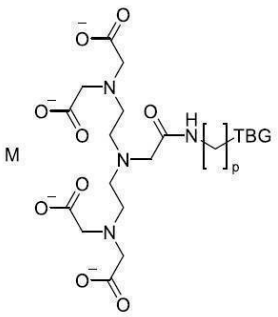
式（ＩＸ）

またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
ｎ＝１～５、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項９に記載の金属錯体。

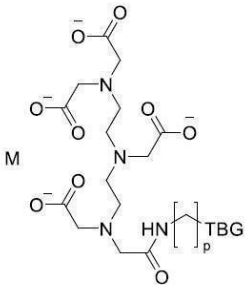
【請求項１３】
前記金属錯体が、式（Ｘ）、（ＸＩ）もしくは（ＸＩＩ）の構造を有するか、
【化１２７】



式（Ｘ）



式（ＸＩ）

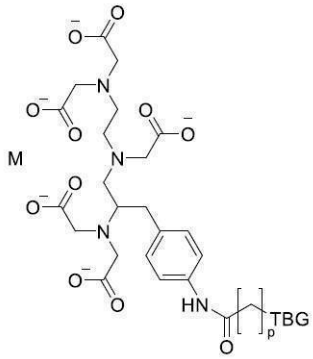


式（ＸＩＩ）

またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
ｐ＝１～１２、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項１に記載の金属錯体。

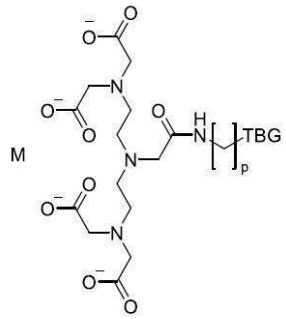
【請求項１４】
前記金属錯体が、式（Ｘ）の構造を有するか、

【化１２８】



式（Ｘ）

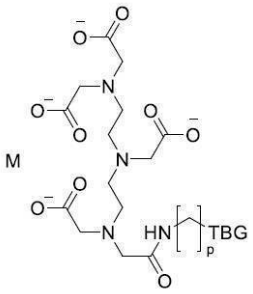
またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
ｐ＝１～１２、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレンから選択される、チオール結合基である、請求項１３に記載の金属錯体。
【請求項１５】
前記金属錯体が、式（ＸＩ）の構造を有するか、
【化１２９】



式（ＸＩ）

またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
ｐ＝１～１２、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項１３に記載の金属錯体。
【請求項１６】
前記金属錯体が、式（ＸＩＩ）の構造を有するか、

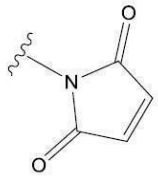
【化１３０】



式（ＸＩＩ）

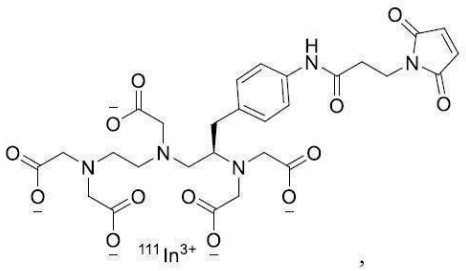
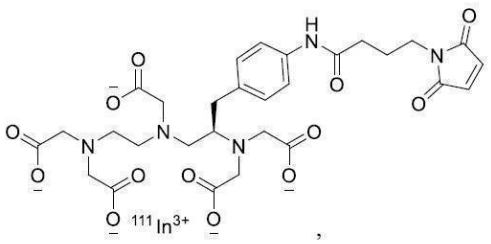
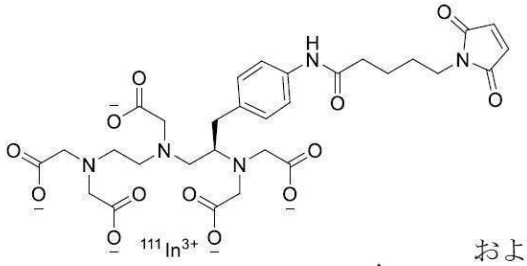
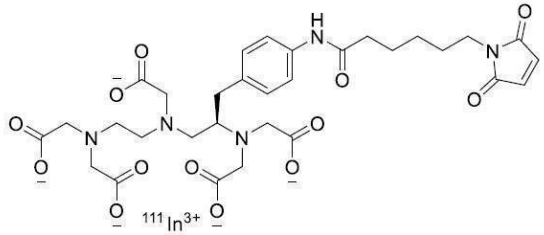
またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物であり、
式中、
Ｍは、１１１Ｉｎ３＋、６７Ｇａ３＋、９９ｍＴｃ４＋、または９９ｍＴｃ３＋であり、
ｐ＝１～１２、
ＴＢＧは、任意に置換されたマレイミド基、任意に置換されたハロアセトアミド基、任意に置換されたハロアセテート基、任意に置換されたピリジルジチオ基、任意に置換されたイソチオシアネート基、任意に置換されたビニルカルボニル基、任意に置換されたアジリジン基、任意に置換されたジスルフィド基、および任意に置換されたアセチレン基から選択される、チオール結合基である、請求項１３に記載の金属錯体。

【請求項１７】
ＴＢＧが、任意に置換されたマレイミド基である、請求項１～１６のいずれか一項に記載の金属錯体、その共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物。
【請求項１８】
ＴＢＧが、
【化１３１】



である、請求項１～１７のいずれか一項に記載の金属錯体、その共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物。
【請求項１９】
Ｍが、１１１Ｉｎ３＋である、請求項１～１８のいずれか一項に記載の金属錯体、その共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物。
【請求項２０】
前記金属錯体が、

【化１３２】

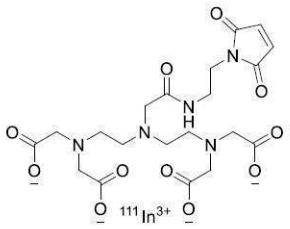
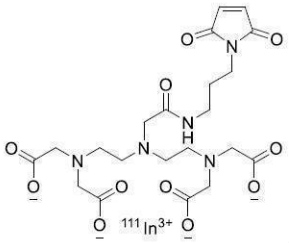
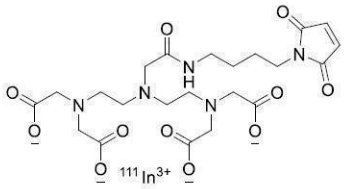
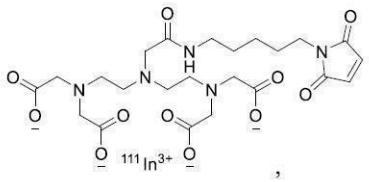
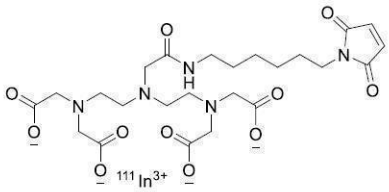

,

,

,
および


から選択される、請求項１に記載の金属錯体、またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物。

【請求項２１】

前記金属錯体が、

【化１３３】

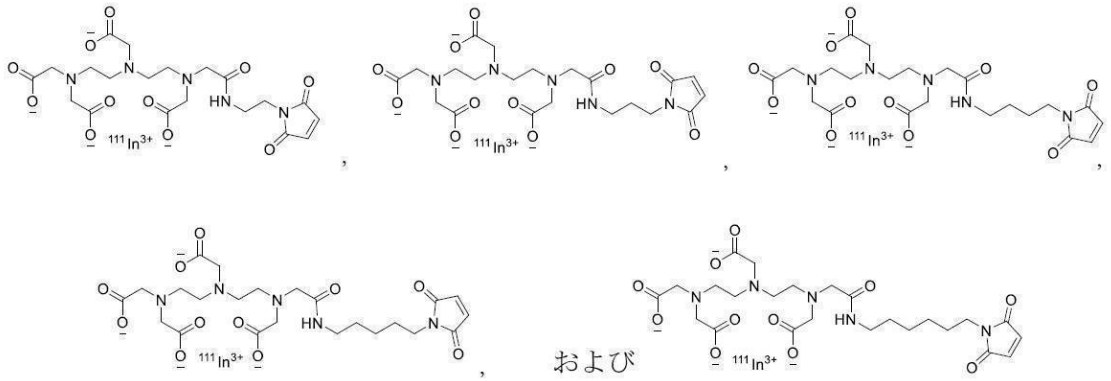

,

,

,

,
および


から選択される、請求項１に記載の金属錯体、またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物。

【請求項２２】

前記金属錯体が、

【化１３４】

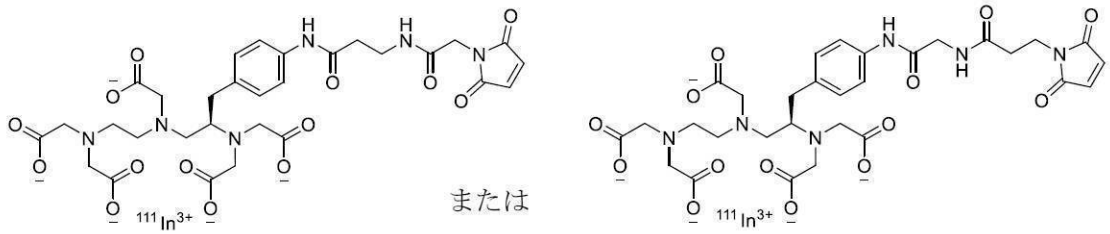


から選択される、請求項１に記載の金属錯体、またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物。

【請求項２３】

前記金属錯体が、

【化１３５】



から選択される、請求項１に記載の金属錯体、またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物。

【請求項２４】

前記薬学的に許容される塩の対カチオンが、１つもしくは２つのＮａ＋、Ｋ＋、もしくはＮＨ４＋、あるいは１つのＣａ２＋またはＭｇ２＋から選択される、請求項１～２３のいずれか一項に記載の金属錯体。

【請求項２５】

ａ）請求項１～２４のいずれか一項に記載の金属錯体、その共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物と、ｂ）薬学的に許容される担体と、を含む、薬学的組成物。

【請求項２６】

前記金属錯体が、内因性または外因性アルブミンのシステイン－３４のチオール基に共有結合する、請求項２５に記載の薬学的組成物。

【請求項２７】

対象における疾患の診断における使用のための、請求項１～２４のいずれかに記載の金属錯体またはその共役酸、その薬学的に許容される塩もしくは水和物を含む組成物であって、前記疾患が、癌、ウイルス疾患、自己免疫疾患、急性または慢性炎症疾患、および細菌、真菌、または他の微生物によって引き起こされる疾患から選択される、組成物。

【請求項２８】

前記疾患が、癌である、請求項２７に記載の使用のための組成物。

【請求項２９】

癌性組織のイメージングにおける使用のための、請求項１～２４のいずれか一項に記載の金属錯体またはその共役酸、その薬学的に許容される塩もしくは水和物を含む組成物。

【請求項３０】

アルブミン結合化学療法剤に応答する癌を有する対象の診断における使用のための、請求

項１～２４のいずれか一項に記載の金属錯体またはその共役酸、その薬学的に許容される塩もしくは水和物を含む組成物。
【請求項３１】
アルブミン結合化学療法剤に対する、癌を有する対象の応答性の評価における使用のための、請求項１～２４のいずれか一項に記載の金属錯体またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物を含む組成物。
【請求項３２】
アルブミン結合化学療法剤に対する対象における癌の感受性の評価における使用のための、請求項１～２４のいずれか一項に記載の金属錯体またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物を含む組成物。
【請求項３３】
前記金属錯体が、エクスビボで形成される金属錯体－アルブミンコンジュゲートである、請求項２７～３２のいずれか一項に記載の使用のための組成物。
【請求項３４】
金属錯体－アルブミンコンジュゲートが、前記金属錯体の前記ＴＢＧに対応する部分へのアルブミンのコンジュゲーションによって形成され、続いてＭのキレート化によって形成される、請求項３３に記載の使用のための組成物。
【請求項３５】
金属錯体－アルブミンコンジュゲートが、Ｍのキレート化によって前記金属錯体を形成し、続いて、前記金属錯体の前記ＴＢＧへのアルブミンのコンジュゲーションによって、前記金属錯体アルブミンコンジュゲートを形成する、ことにより形成される、請求項３３に記載の使用のための組成物。
【請求項３６】
前記癌が、腺癌、ブドウ膜黒色腫、急性白血病、聴神経腫、膨大部癌腫、肛門癌腫、星状細胞腫、基底細胞腫、膵臓癌、結合組織腫瘍、膀胱癌、気管支癌腫、非小細胞気管支癌腫、乳癌、バーキットリンパ腫、子宮体癌腫、ＣＵＰ症候群、結腸癌、小腸の癌、卵巣癌、子宮内膜癌腫、胆嚢癌、胆嚢癌腫、子宮癌、子宮頸癌、頸部、鼻、および耳腫瘍、血液学的新生物、有毛細胞白血病、尿道癌、皮膚癌、神経膠腫、精巣癌、カポジ肉腫、咽頭癌、骨癌、結腸直腸癌腫、頭頸部腫瘍、結腸癌腫、頭蓋咽頭腫、肝臓癌、白血病、肺癌、非小細胞肺癌、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫、胃癌、髄芽腫、黒色腫、髄膜腫、腎臓癌、腎細胞癌腫、乏突起神経膠腫、食道癌腫、溶骨性癌腫および骨形成性癌腫、骨肉腫、卵巣癌腫、膵臓癌腫、陰茎癌、前立腺癌、舌癌、卵巣癌腫、およびリンパ腫癌から選択される、請求項２７～３５のいずれか一項に記載の使用のための組成物。
【請求項３７】
アルブミン結合化学療法剤に対する、癌に罹患している対象の応答性を診断するためのキットであって、前記キットが、請求項１～２４のいずれか一項に記載の金属錯体またはその共役酸、またはその薬学的に許容される塩もしくは水和物、または請求項２５もしくは２６に記載の薬学的組成物を含む、キット。